



東京電力福島第一原発事故から 14年
 ☆福島を忘れない！
 ☆柏崎刈羽原発再稼働ストップ！
 ☆県民投票を実現させよう！
3・11長岡集会&パレード

「再稼働許さない！」
 アオーレ前に集った参加者
 70名の力強い声響き渡る

東日本大震災・福島原発事故から14年の3月11日、アオーレ長岡ナカドマで3・11長岡集会を開催しました。オープニングの「心あつめていませう」の歌、主催者挨拶、アピール採択の後、地震発生時刻午後2時46分に、被災者に心を寄せ原発ゼロを誓って黙祷。その後、元気にコールしながら大手通りをパレードして、市民のみなさんにアピールしました。



今年、政府が原発最大限活用を決め柏崎刈羽原発再稼働を迫る緊迫した情勢のなかで3・11を迎えました。原発ゼロをめざす新たな出発点として力を合わせましょう！

長岡市長宛に3・11集会アピールを届け、長岡市原子力安全対策室課長さんらと懇談をしました

集会で採択されたアピールを届けて、一時間以上にわたり懇談しました。県民投票の受け止めについて「市民の意識の高まりを感じている。署名数はか

なりの数と実感。議論に注視している」と。長岡市から知事にプッシュしてほしいと要望。避難計画の見直し等についても、具体的に意見交換しました。



*花角知事宛は郵送しました。*アピール文は裏面に掲載。ご覧ください。

大きな山場を迎えています
県民投票条例制定をめざし
 声をあげ力をつくしましょう

新潟県全体で15万筆余りの署名を集め、選管での審査を経て、花角知事に直接請求を行う日が近づいてきました。これまで知事や県議への申入れやハガキなどの要請行動、集会、街頭宣伝、議会傍聴など実行委員会を中心に全県であらゆる活動を懸命に行ってきました。条例制定実現へ向け、引き続き取り組みを進めていきたいと思います。

◎3月27日(木)午後1時半 自治会館1階講堂で集会
 午後3時 県庁1階会議室で知事に署名提出
 ◎4月16日(水)〜18日(金)臨時県議会条例案審議
 ※大勢で参加しましょう。お問合せは事務局まで。

原 発 Q & A

Q:テロ対策施設(特重施設)が完成していても、設置期限が来るまでは稼働できるってホント?

A:柏崎刈羽原発7号機の再稼働に躍起になっている東電が、設置期限である10月13日までの完成を断念し2029年度半ばまで延期すると2月末になって突然発表。6号機を先行して稼働させる可能性が浮上してきた。2月末に規制委が6号機の保安規定を認可し全審査が終了。8月にも再稼働の準備が整うとのこと。6号機の設置期限は2029年9月までとなっていて仮に6号機が再稼働するとなったら4年近くもテロ対策が不十分なまま稼働することに。7号機も6号機も再稼働させてはダメ!